



今月の話題: 少し前からサスティナブルという言葉が各方面でお題目のように使われ始めた。最近では国連の課題の文にも使われている。「持続可能な」の訳語があてられているが持続する条件の範囲が曖昧で分かり難い。長期的に維持する或いは継続できるという安易な考えは無理があるのではないか。時の経過に耐えるには更新や改新が必須であり、それを保証するのは難しい。疲労、劣化、老化にどう対処しようか (伊藤誠三)

□ 本部便り: (金森捷三郎 記)

・サツ事務所は 8 月 14 日 (月) ~ 17 日 (木) 夏休みです。緊急なご連絡は、金森事務局長までお願いします。
Eメール: kanamori@psats.or.jp 携帯: 090-3401-6999
・第 4 回拡大理事会の資料提出締切りは 8 月 31 日 (木)

○次回拡大理事会: 9 月 8 日 (金) 18:00~

□ 建築部会: (岡本 直 記)

・7 月 19 日 (水) の部会の主な報告です。
①東京都マンション耐震セミナーが 9/9 (土) に開催されます。今回は実際に耐震改修したマンションの管理組合理事長の経験談をお聞きする予定。個別相談コーナーも例年通り開設 (担当: 安部, 丸山, 小鹿, 山中, 岡本)
「熊本地震などに学ぶ大地震への備え」講師: 小鹿紀英
「教えて管理組合理事長 耐震診断と補強の実例」

②サツ寺子屋報告に関連して

国交省の平成 28 年度住宅市場整備推進等事業費補助金制度に採択された「モンゴルにおける既存集合住宅耐震診断・耐震補強、断熱性能向上事業計画」に関する調査が完了しましたが、今年度も次のステップに向けての事業計画が採択されました。なお 28 年度の調査報告として、8 月 24 日 (木) にサツ寺子屋 (幹事; テーマ毎担当) 平成 29 年度第 4 回 - モンゴルの既存集合住宅 (WPC 造) の耐震化・外断熱技術調査・支援報告 (第 1 回) - を予定しています。 (担当: 安部, 松本年, 岡本)

・建築部会におけるその他の話題

①耐震 SWG からの報告; サツ一級建築士事務所で開催した 2 件の耐震診断が完了し、引続き耐震補強設計の段階に向けて予備検討を行っています。

②上記モンゴルプロジェクトの一環として、9 月にウランバートルでシンポジウム開催予定。

● 遠い東のはてに広い国がある その国の山々は高く 草原は広く 川は渦をまいて流れている
そしてその道は、はてしもなくつづいている
(司馬遼太郎「モンゴル紀行」より)

○次回建築部会 9 月 20 日 (水) 17:30~19:00

□ 戸建住宅部会: (阿部市郎 記)

・暑中お見舞い申し上げます。
サツは東北震災以来、上閉伊地域復興住宅の開発等について支援協力してきましたが、7 月 21 日 (金) に協議会の総会があり片岡泰子氏が出席いたしました。また、同地域は慶応大学伊香賀 (研) により復興状況の定点観測がされており、現地の各種情報に触れることができると期待されます。今月の部会で片岡氏から「上閉伊地域復興住宅協議会の活動報告と上閉伊地域 (釜石、遠野、大槌) の復興状況」と題して報告していただきます。猛

暑の中ですが、部会員皆様のご参加をお待ちしています。

○次回部会予定: 8 月 3 日 (木) 18:00~

ショートスピーチ: 片岡泰子氏 (テーマは上記)

□ 集合住宅部会: (小畑晴治 記)

・国の社会福祉政策の根本が住宅問題であるという認識が、社会政策の識者の中で確立しつつあります。そのため、儲け仕事だけに注力し子孫に大量空き家という負の遺産を残すことに何の躊躇もないような住宅関連業者とは一線を画す必要性を、国の関係者も認識するようになりつつあります。住宅を取り巻く技術の研究や伝承を志す者として、是非、良心的な技術の活用に基づいて優良なストックの維持・保全・活用を普及させてゆきたいものです。ようやく、それを受け止める側の社会ができてきたように見えます。「エレベータのない高層年マンションは建替えしかない」というような浅薄な議論に負けない『ストックの有効活用技術』を、志のある皆様と一緒に普及させていきたいと考えています。

・いよいよ、(公財) 建築技術教育普及センターの助成研究がスタートしますし、昨年度から続く、第 2 稲毛ハイツの支援事業が始まります。ご関心のある方は、集合住宅部会の活動にご参加下さい。

○次回部会予定: 9 月 19 日 (火) 18:00~

□ マンション管理組合支援事業部: (丸山和郎 記)

・7 月度、マンション管理組合支援事業受託進展状況
1) 今期受託契約済 8 件 (①豊玉北, ②豊玉北その 2, ③大森, ④東久留米市, ⑤柏市, 改修設計・業者選定補助, ⑥北区浮間, 診断調査, ⑦藤沢市鶴沼, 頻度別コンサル), ⑧板橋区 (調査診断)。
2) 上半期、引合い 6 件 (⑨中野区, 建物診断・耐震診断 ⑩豊島区駒込, 賃貸 M, 建物調査~改修設計, ⑪草加市谷塚, 長期修繕計画・個別顧問, ⑫文京区本駒込, 長期修繕計画) は先月に同じく動きなし。⑬上記柏市⑤の隣接物件 (診断調査), は対応進行中。PM 部員各位の協力を期待しています。⑭大和市 (補助金付き耐震診断) は来年に延期。⑮江東区東陽町, 特建報告連動の防火設備定期調査報告業務) 9 月頃着手予定。
3) 7 月度 引合い案件⑯板橋区 (排水設備診断~改修設計) 対応方法については、7 月 27 日の部会にて検討。
・8 月度 東京都共催「マンション耐震セミナー相談会」の相談受付対応の確認のため、臨時部会開催の予定です。

○次回部会予定: 8 月中旬, 追って、メールにて通知

□ 建築技術誌 8 月号 (7 月 17 日発売) サツ欄掲載記事
・野村辰男: 夢は古民家の住まい
・丸山和郎: 寺子屋報告「民泊と増える空き家の問題点」
□ 余滴: 薄衣の人ほろ酔ひて八丁目 捷三郎